

リスク専門部会 標準策定5か年計画(2025年度版)

標準策定5か年計画の基本的考え方:  
 ①今後の我が国における原子力施設の継続的な安全性向上においてPRA標準が今まで以上に重要な位置づけになることを踏まえ、PRA(Probabilistic Risk Assessment)の活用を念頭に、PRA標準の規定文の階層化、新知見の導入迅速化、などを図ることによりPRA標準のあり方、構成を見直していくことに重点的に取り組む。  
 ②適用範囲の拡大として、外的事象PRAの適用範囲拡大、内部火災・溢水PRA、複数ユニット・サイトのリスク評価、使用済燃料ピットのリスク評価などが挙げられる。また、対象施設を原子力発電所だけではなく核燃料施設への拡大を進めていく。  
 ③標準の制定・改定(適用範囲拡大)の優先度の考え方としては、ユーザーのニーズを聞き取り、技術の進捗を考慮した上で、PRA実施の有効性が高い事象のものを優先する。  
 以上を踏まえて、リスク専門部会は次の考え方で活動する。

- 標準制定に関わる任務
  - 標準の策定方針案を作成する。標準委員会にて認定された基本方針および策定方針に従い、標準の制定、改定、廃止の原案を策定する。特に標準の階層化についてはレベル1PRA標準および地震PRA標準の階層化実績をもとに標準種別体系との整合性および他標準の今後の改定方針を視野に入れた検討を行う。
    - 原子力施設を対象としてPRAの手法およびそれから得られるリスク情報の活用における判断基準を中心に標準の整備を行う。
    - 標準整備のために継続的に新知見の調査を行う。また、新技術、新知見の導入をうながすために必要な研究・開発テーマを技術レポートなどの形で示す。
    - 海外、国内の当該分野における規格基準など標準類との整合性を検討する。
    - 標準委員会として、JCNRMを通じた意見交換によりPRA標準の品質向上を図る。
- 対外に関わる任務
  - 標準の技術的な内容を、関係組織及び一般公衆に対して説明する。あわせて意見交換も行い、標準策定活動に関する意見、要望を評価する。
    - 標準の普及・理解促進活動として、学会における標準の議論及び講習会を行う。
    - 関連部会、関連組織と意見交換を行い、最新知見、関連動向、標準整備のニーズの把握に努める。
- 組織に関する任務
  - 標準の原案策定のため、分科会及び相当する組織を設置、改組、廃止する。また、PRA標準の範囲にふさわしい分科会及び作業会を設置・検討していく。

活動項目	専門分野	標準名称	標準種別	分科会等	状況(制定)	5年毎改定時期	2024年度 R6年度												2025年度 R7年度												2026年度 R8年度												2027年度 R9年度												2028年度 R10年度												2029年度 R11年度											
							計画												実績												計画												実績												計画												実績											
							4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
国内外の関連動向		■技術評価を希望する学協会規格 新規要件に関する事業者意見聴取会において、技術評価を希望する規格をNRAと議論している。		技術評価を希望する学協会規格に係るNRAとの議論 12/11																																																																										
		■学協会規格高度化 学協会規格協議会において、規制と事業者の安全性向上の取組みを含めた全体像を念頭に、我が国の学協会規格体系の充実、強化を検討している。		現行標準の分類の検証と体系化の検討																																																																										
		■実機プロジェクト研究、原子力リスク研究センター(NRRC)等でのリスク関連研究の実施 学会標準に適合し、実機の安全性向上評価に用いるPRAに適用することを目標とした技術開発が進められている。		パイロットプラントにおけるリスク評価技術開発(地震津波重畳PRA(マルチハザード)(レベル1-2)手法高度化)																																																																										
		標準委員会		6/5	9/10	12/4	3/5	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽																															
		リスク専門部会		5/10	8/9	11/8	2/7	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽																															
新 標 準 の 討 議	リスク情報活用検討タスク		5/7	7/31	10/29	1/29	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽																																
			活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)	活動実績と今後の取組(取りまとめ)																																																												
標 準 の 整 備	確率論的リスク評価(レベル1, 内的事象)	原子力発電所の内的事象を起因とした確率論的リスク評価に関する基準(レベル1 PRA編):2022	基準	発行済(2022.6)	2027.6		定例改定要否検討(要であれば改定作業着手)																																																																							
		原子力発電所の内的事象を起因とした確率論的リスク評価に関する指針(レベル1 PRA編):2022	指針	発行済(2022.6)	2027.6		定例改定要否検討(要であれば改定作業着手)																																																																							
		原子力発電所の確率論的リスク評価用のパラメータ推定に関する実施基準:2015	指針	発行済(2016.3)	改定中		部会中間報告 委員会中間報告 部会本報告 委員会本報告 ▽												制定 発行 ▽																																																											
		原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準(レベル1PRA編):2013	基準	発行済(2013.12)	階層化移行予定		廃版可否検討(可であれば廃版)																																																																							
		原子力発電所の停止状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準(レベル1PRA編):2019	基準	発行済(2019.6)	階層化移行予定		廃版可否検討(可であれば廃版)																																																																							
	原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価実施基準:2024	基準	発行済(2024.10)	2029.10		制定 発行 ▽												定例改定要否検討(要であれば改定作業着手)																																																												
		原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価実施基準:2024(適用事例)	TR	新規	-		部会、委員会 中間報告 ▽												部会 委員会 本報告本報告 制定 ▽												発行 ▽																																															
		原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価実施基準:2015(英語版)	基準	発行済(2020.6)	-		改定要否検討(要であれば作業着手)																																																																							



